

2006 年度 小委員会活動成果報告

(20 07 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	鉄骨精度小委員会		主 査 名：護 雅典 就任年月：20 06 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会(鉄骨工事運営委員会)		委員長名：田中享二 主 査 名：田淵基嗣
設 置 期 間	2006 年 4 月 ~ 20 10 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	<p>・2007 年 2 月改定「鉄骨精度測定指針」の講習会後の各種対応、及び将来の改定を目指した調査・研究を行なう。</p> <p>初年度：改定講習会の開催</p> <p>2 年度：講習会後の各種対応、測定方法等のアンケート整理、再調査</p> <p>3 年度：精度規定値の提示、測定方法の整理。上記指針等改定の具体的作業。</p> <p>4 年度：具体的内容の取りまとめ。改定内容のフォロー。</p>		
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無： 有り</p> <p>山田丈富(千葉工大)、犬伏昭(清水建設)、内山晴夫(久米設計)、岡田久志(愛知工大) 加賀美安男(日建設計)、桑原進(京都芸織大)、小口守(川田工業)、斉藤正則(東京理 学検査)、遠山和裕(藤木鉄工)、羽石良一(あさひ設計)、藤田哲也(日本設計)、牧野俊 雄(住友金属)、森岡徹(大林組)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2006 年度予算	100000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	1. 鉄骨精度測定指針
講習会	1. 「JASS6・鉄骨工事技術指針・鉄骨精度測定指針」改定講習会 参加者数 2000 名(予定)
催し物 (シンポジウム・セミナ ー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 当初の計画通り、講習会を開催した。
委員会活動の問題点 ・課題	<p>1. 昼間の出席が時間的に難しい民間委員が増えてきた。</p> <p>2. 民間委員の出席時間、大学委員の講義時間などの調整が困難になっている。</p> <p>3. 委員会予算の配分の問題：鉄骨工事の場合、材料施工と構造の区分が困難である。そのため、学会大会発表件数による配分割合が極端に少ない。</p>

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。